

平成26年1月21日教育研究評議会議事要旨

本部棟大会議室

午後3時00分～4時00分

議長 濱田総長

前田, 佐藤, 松本, 長谷川, 大和各評議員(理事・副学長)

山口, 西川, 宮園, 岩中, 原田, 小佐野, 熊野, 相原, 古谷, 丹下, 西村(清), 馬場,
石井, 伊藤, 南風原, 秋田, 堅田, 松木, 坪井, 武田(展), 坂井, 須藤, 清野代三宅,
小屋口, 大木, 石田, 中埜, 久留島, 秋山, 梶田, 瀧川, 新野, 西村(幸) 各評議員
古田附属図書館長

本部 戸渡理事

有信, 榊田各監事

苔米地, 中塚, 宮川各副理事

富田, 小野, 井戸, 笠原各部長

森山, 羽賀, 猪塚, 遠藤各課長

平成25年11月26日教育研究評議会議事要旨(案)は, 確認の上, 原案どおり了承された。

1 学内外情勢(資料2)

総長から, 前回教育研究評議会以降の学内外情勢について, 資料2のとおり報告があった。

2 中期目標・中期計画の変更(資料3)

長谷川理事から, 中期目標について, 大学院理学系研究科附属臨海実験所が教育関係共同利用拠点として認定されたための変更である旨, また, 中期計画について, 国際化に関する目標を達成するための措置, 組織運営の改善に関する目標を達成するための措置及び重要な財産を譲渡する計画を変更するものである旨資料3のとおり説明があった。

次いで, 総長から本件について諮り, 審議の結果原案どおり了承され, 経営協議会に付議することとした。

3 各部署の組織等に関する規則の一部改正(資料4)

前田理事から, 工学部組織規則について, 学部長の任期を変更すること, 大学院工学系研究科組織規則について, 研究科長の任期及び副研究科長の人数を変更すること, 大学院理学系研究科組織規則について, 既設の専攻を融合して新たな専攻を設置すること, 大学院総合文化研究科組織規則について, 教養教育高度化機構を附属施設として設置することに伴い, 所要の改正を行うものである旨資料4のとおり説明があった。

次いで, 総長から本件について諮り, 審議の結果原案どおり了承され, 役員会に付議することとした。

4 東京大学における教員の任期に関する規則の一部改正(資料5)

佐藤理事から, 東京大学における教員の任期に関する規則について, 大学院農学生命科学研究科及び大学院理学系研究科において, 既に導入している教員の任期制の教育研究組織等の見直しを行うことに伴い, 所要の改正を行うものである旨資料5のとおり説明があった。

次いで, 総長から本件について諮り, 審議の結果原案どおり了承され, 役員会に付議することとした。

5 東京大学名誉博士称号の授与(資料6)

総長から, 名誉博士称号授与審査委員会では, 被授与候補者の根岸英一氏について2回の審査委員会を開催した旨, また, 松本理事から, 名誉博士称号授与規則等に照らし行った審査の経過及び功績書について

て説明があった。

次いで、総長から、本件は投票による表決で決定すること、また、投票に先立ち、被授与候補者の提案者であることから表決権を行使しない旨の発言があった。引き続き、教育・学生支援部長から、議決要件等について説明があり、定足数を確認した後、投票が行われた。

開票は、理学系研究科長及び生産技術研究所長の立ち会いの下に行われ、その結果について、総長から、名誉博士称号授与規則第3条第4項により必要とされる出席者の4分の3以上の賛成が得られた旨報告があり、同氏に名誉博士の称号を授与することとした。

6 大学のガバナンス改革の動向（資料7）

総長から、大学のガバナンス改革の動向について、資料7のとおり報告があった。

7 研究不正対策（資料8）

大和理事から、研究不正への対応状況について、資料8のとおり報告があった。

8 寄附金及び寄附物品等の受納（資料9）

松本理事から、平成25年度9月分及び10月分の寄附金及び寄附物品等の受納について、資料9のとおり報告があった。

9 寄付講座等の設置等（資料10）

松本理事から、附属図書館「アジア研究図書館上廣倫理財団寄付研究部門」を平成26年4月1日から5年間、総合研究博物館「太陽系博物学」を平成26年4月1日から3年間、国際高等研究所カブリ数物連携宇宙研究機構「宇宙のダークサイド（浜松ホトニクス）」を平成26年4月1日から3年間設置する旨報告があった。また、経済学研究科「金融機関のリスクマネジメント」を平成26年4月1日から3年間更新する旨報告があった。さらに、空間情報科学研究センター「次世代社会基盤情報研究部門」の寄付者及び寄付金額を変更する旨報告があった。

10 社会連携講座等の設置等（資料11）

松本理事から、工学系研究科「復興デザイン研究体」を平成26年4月1日から3年間設置する旨報告があった。また、工学系研究科「先端ナノバイオセンシング工学」を平成26年4月1日から3年間、工学系研究科「創発物性科学」を平成26年4月1日から4年間更新する旨報告があった。

11 学生の懲戒処分

長谷川副学長から、学生懲戒処分規程に基づき、本学学生の懲戒処分を行った旨報告があった。

以上